



Tinkiti Toyama Memorial Award  
for Preventive Medicine in Healthcare

# 「遠山椿吉記念 健康予防医療賞」 募集

- ◇ 対象：日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ
- ◇ 応募書類：所定の応募・推薦用紙、受賞候補者略歴、業績一覧、原著論文  
\*原則として最近の業績(調査、研究、技術の開発など)を評価対象とします。業績とは、この5年間に  
関連学会で発表された原著論文とします。
- ◇ 応募期間：2013年4月1日より6月30日(消印有効)
- ◇ 賞および副賞：賞状、記念品。副賞として100万円。
- ◇ 重点課題：将来の予防医療のテーマに先見的に着手したもの  
詳しくは、東京顕微鏡院HPをご覧ください。

公衆衛生の明日を切り拓く、優秀な研究成果をご推薦、ご応募ください。

遠山椿吉賞とは、日本の公衆衛生において、人びとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点を持ち、地道に社会への貢献を追求する研究者(個人および研究グループ)を顕彰する賞です。賞は、「遠山椿吉記念食と環境の科学賞」と「遠山椿吉記念 健康予防医療賞」の2部門あり、隔年で選考顕彰いたします。今年度は、「第3回健康予防医療賞」を募集いたします。

\*優れた業績がある50歳未満の応募者に対して本賞以外に奨励賞を設け(年齢は応募時点)、また、年齢に関わらず顕著な業績が認められる応募者に対して本賞以外に特別賞を設け、顕彰する場合があります。

\*奨励賞の受賞は、将来の遠山椿吉賞の応募・受賞を妨げるものではありません。

## 3つの世紀にわたるあゆみ

2011年4月、120周年を迎えた東京顕微鏡院、こころとからだの元気プラザは、すべての人びとのいのちと環境のため、公衆衛生の向上に貢献しています。



1891年、東京顕微鏡院の前身「東京顕微鏡検査所」を創設。顕微鏡技術講習、飲料水等の検査を順次開始。



1907年：保健部を新設し健康診査と衛生相談を開始



1967年：順城の健康診断業務を開始(写真は現在のこころとからだの元気プラザ(飯田橋施設))



1975年：食品衛生検査所を開設(写真は現在の日本橋研究所)



2003年：こころとからだの元気プラザを飯田橋に設立(当財団保健医療部門を統合・拡充し、独立)



2008年：創業者遠山椿吉生誕150年、没後80年を記念して、遠山椿吉賞を創設

財団法人 東京顕微鏡院 / 医療法人社団 こころとからだの **元気プラザ**

拠点：市ヶ谷本院、豊海研究所、立川研究所

拠点：飯田橋施設、元気プラザ臨床検査センター、市ヶ谷施設

東京都千代田区九段南4-8-32 〒102-8288 ●ホームページ <http://www.kenko-kenbi.or.jp> 財団法人東京顕微鏡院 公益事業室 03-5210-6651

## 「遠山椿吉記念 健康予防医療賞」

### 4 月 1 日から公募開始

平成 25 年 6 月末日締切で、予防医療をテーマとした原著論文を募集

財団法人東京顕微鏡院

医療法人社団こころとからだの元氣プラザ

#### 「遠山椿吉記念 健康予防医療賞」募集について：

平成 25 年度は、将来の予防医療のテーマに先見的に着手したものを重点課題とします。

たとえば、「近い将来の健康診査の方法論を変えるようなもの」、「健康診査の受診の機会を高め、医療経済面での効果がみられ、健康診査の精度向上に資するもの」、「超高齢化社会構造における予防医療に関するもの」、「公衆衛生の発展、疫学研究に資するもの」、「こころの健康づくりにおける研究」、「性差医療に関するもの」などです。

対 象：日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ

応募書類：所定の応募・推薦用紙、受賞候補者略歴、業績一覧、原著論文

応募期間：平成 25 年 4 月 1 日より 6 月 30 日（消印有効）

副 賞：賞金 100 万円

※ 原則として最近の業績を評価対象とします。業績とは、この 5 年間に関連学会で発表された原著論文とします。

※ 遠山椿吉賞選考委員会において論文を選考の上、1 件を採択し、10 月に発表します。

※ 優れた業績がある 50 歳未満の応募者（年齢は応募時点）に対して、本賞以外に奨励賞を設け、また年齢に関わらず顕著な業績が認められる応募者に対して本賞以外に特別賞を設け、顕彰する場合があります。  
奨励賞の受賞は、将来の遠山椿吉賞の応募・受賞を妨げるものではありません。

詳しくは、財団法人東京顕微鏡院ホームページ <http://www.kenko-kenbi.or.jp/> をご覧ください。

貴学会の学会誌・会報・ホームページ等にて、告知いただければ幸いです。

#### 本賞の趣旨：

病を早期に発見し、発見したものを治療へつなげるという予防医療の基本目標について、地道に社会への貢献を追求する研究者を顕彰する賞と位置づけています。

#### 遠山椿吉とは：

遠山椿吉は、明治時代に、日本で初めて臨床検査の民間専門機関「東京顕微鏡院」を創立し、人々のいのちを守るため公衆衛生に力を尽くした細菌学者・医学博士。初代東京市衛生試験所所長を兼任し、東京に安全な水道水の供給を実現して伝染病予防に努め、予防医療を提唱し健康診査や衛生指導を実施しました。臨床検査、飲料水等の検査、顕微鏡技術者養成、顕微鏡検定、学会誌発行などを展開するとともに市民に対する啓発活動に努めました。

明治 41 年ロベルト・コッホ博士来日の折は、コッホ博士、北里柴三郎博士を招いて「生花の会」を催し、共にひと時を過ごしています。

報道機関からのお問い合わせ先：

財団法人東京顕微鏡院 公益事業室 担当 水戸、三橋（みつはし）

TEL:03-5210-6651 メール：mitsu@kenko-kenbi.or.jp

ホームページ： <http://www.kenko-kenbi.or.jp/> <http://www.genkiplaza.or.jp/>